

なんたん 社協だより

第50号
2021. 10



市民の皆さんから投稿していただいた写真とメッセージ

特集 咲かせよう 思いやりのこころ

目次

オレンジガーデニングプロジェクト	P.2
行ってみませんか！認知症カフェ	P.3
認知症サポーターになりませんか？	P.4
ご存知ですか？介護者家族会	P.5
赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まりました。	P.6



南丹市社協マスコット
「ニヤンたん」



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。この日を中心に、世界各国で認知症の啓発を実施しています。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」として様々な取り組みを行っています。

今回の社協だよりは、『咲かせよう思いやりのこころ』をテーマに、南丹市内で行っている認知症の啓発活動等を紹介します。

(オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです。
(それにちなんで、今回はオレンジ色を基調とした紙面でお届けします。)

オレンジガーデニングプロジェクト

認知症になっても住みやすい地域づくりを目指して

認知症について、ご存じですか？

2025年には、日本の65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。高齢者に限らず、若い年齢から発症する場合もあります。

認知症になっても自分らしい生活を続けることができ、気軽に相談できる。南丹市はそんな過ごしやすい地域づくりに取り組んでいます。



地域の皆さまのオレンジガーデニング

表紙の写真とメッセージは、南丹市内の地域住民の方や事業所から投稿していただきました。

南丹地域包括支援センターでは「なんなんオレンジガーデニングプロジェクト」として、今後もなんなんテレビやFacebook、なんなん社協だよりも紹介していきます。ぜひご投稿ください。

お花の写真を送ってください 期間：10月29日(金)まで
メールアドレス nantan_houkatsu@nantan-shakyo.or.jp



投稿していただいた写真を
多数紹介しています。
ぜひご覧ください。

Facebookはこちら/
右のQRコードを
読み取って
ご覧ください。

南丹市の
オレンジガーデニング
プロジェクトの取り組み



行ってみませんか！認知症カフェ

認知症カフェとは？

認知症カフェとは、もの忘れなどが原因で生活に不安のある人あるいはそのご家族が、気軽に訪れることができるところです。

ご本人やその家族・知人、医療やケアの専門職、そして地域の人々が集い出会い、なごやかな雰囲気のもとで交流を楽しみ、認知症のことやその対応などについてお互いの理解を深めることができるカフェです。

(出典：きょうと認知症あんしんナビより)



南丹市の「認知症カフェ」

※地域の感染状況により、開催中止の場合があります。参加前にお電話等での確認をお願いします。

おれんじスポットひよし

場 所 いきいきオアシス日吉
コミュニティルーム(ローソン横)
開 催 日 奇数月 第2木曜
(13:30~15:00)
連絡先 日吉ゆう薬局
0771-72-5001
運営団体 おれんじスポットひよし
実行委員会



オレンジカフェふれあい

場 所 デイサービスふれあい本町
開 催 日 毎月 第4日曜(14:00~16:00)
連絡先 デイサービスふれあい本町
0771-68-2818
運営団体 特定非営利活動法人
ふれあいけあ園部

カフェちょっとといっぷく

場 所 アイリス福祉会
エントランス喫茶コーナー
開 催 日 毎月第3水曜、最終土曜
11:00~15:30

連絡先 アイリス福祉会グループホーム
0771-43-0228

運営団体 社会福祉法人アイリス福祉会

ほっこりカフェ

場 所 ほっこり
開 催 日 おおよそ月1回 日曜
昼カフェ 13:00~15:00
随時(夜カフェ) 18:00~21:30
連絡先 特定非営利活動法人宅老所 ほっこり
0771-42-2148

運営団体 特定非営利活動法人宅老所 ほっこり

カフェ歩歩歩(さんぽ)

場 所 在宅生活応援団ふあいと
開 催 日 月1回不定期 土曜(11:30~15:00)
連絡先 在宅生活応援団ふあいと
0771-62-0077

運営団体 特定非営利活動法人在宅生活応援団
ふあいと

認知症カフェ～「オレンジカフェふれあい」の場合～

「オレンジカフェふれあい」では、地域のボランティアさんのマジックやお芝居、合唱などを楽しんでいます。(現在は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため自粛中)その後は、来店者とボランティアさんやスタッフとの歓談で楽しんでもらっています。

緊急事態宣言中*は「閉店」していましたが、待ちに待った再開時には「久しぶりやつたな」、「元気にしどったか?」など、おしゃべりが弾みました。

今後も認知症の方だけでなく、地域の方々に気軽に楽しめる「カフェ」でありたいと考えています。

*改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく宣言





認知症になっても地域で暮らし続けられる まちづくりを 認知症サポーターに なりませんか？

南丹市は、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で、希望をもって自分らしく日常生活を過ごせる社会を目指しています。あなたもぜひ一緒に取り組みませんか。

認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族の応援者として偏見を持たずに優しく見守りが出来る人のことです。地域で見かけるオレンジリングは認知症サポーターの証。講座を受けると誰もがサポーターになれます。



イメージ図

サポーターの活動

職場や地域などで、気になる方がいたらさりげなく見守る、困っている方には「何かお手伝いできることはありますか」と声をかけるなど、自分のできる範囲での活動をお願いしています。



近所の〇〇さんが心配… 地域でどう見守る？

南丹市内のある地域では、昨年度、民生委員・ふれあい委員の方の声をきっかけに、地域住民向けの講座を開催されました。

認知症の方に対する声掛けの仕方を学び、実際に地域でどんな関わりができるのかを住民同士で考える機会になりました。

企画してみよう！／ 「認知症サポーター養成講座」

自治会やサロン、学校の授業として開催しませんか？職場内の人事研修としてもオススメです。

「南丹市に住んで良かった」と言えるように、認知症とともに自分らしく暮らせる地域をみんなと一緒に作っていきましょう！受講していただいた人全員がサポーターです。受講された方にはサポーターの目印としてオレンジリングをお配りしています。

【講座内容】認知症の基礎・本人との接し方など

無料

※5～6人程度の少人数での申し込みも可能です。

南丹市ではこれまで約5225人※の方が受講し、認知症サポーターになられています！

ぜひ、お申し込みください。※令和3年8月末時点



オレンジガーデニングプロジェクト、認知症サポーター、介護者家族会について

問い合わせ先
南丹地域包括支援センター

園部事務所
電話
0771-68-3150

八木事務所
電話
0771-43-0551

日吉事務所
電話
0771-72-0214

美山事務所
電話
0771-75-1006

ご存知ですか？ 介護者家族会

日頃、介護のことで悩んだり、時に「誰かに話を聞いてほしい」と思ったことはありませんか？南丹市には、園部「なごみの輪」、八木「たんぽぽ」、日吉「絆の会」、美山「あいの会」という「介護者家族会」が各町にあります。介護をしている方（介護者）とその家族を支援することを目的に活動されています。

具体的な活動

- サービスや制度に関する情報交換や、介護の悩みなどを気兼ねなく話す交流会
- 日頃の悩みや疲れをリフレッシュできるレクリエーション
- 認知症への理解や介護に役立つ勉強会
- 年に1回、4町合同交流会

南丹市介護者家族会 合同ニュース

～ごいさつ～
昨年から感染拡大した新型コロナウイルス、緊急事態宣言や蔓延防止措置今まで当たり前のように行なわれていた様々な行事が延期、自粛や中止になり一年間が過ぎました。
介護者家族の皆も会員の皆様とも安心も閉ざされ不安を抱かれた事でございました。このように多く総じてとは言いませんが、このままではいけない、人の命のコミュニケーションがなくなってしまう危機感が高まっています。このままではいけない、何をすればいいのかと考え、前に向かって進もうと思いつつあります。
これからも現地販賣や販賣子祭、又熱中症にも十分留意し以前のように笑い合える日が戻ります事を願っています。



～園部町なごみの輪より～
なごみの輪では、感染症対策を行なうから、2月例会1回の開催を行なっています。6月にもおしゃべり交流会を行ないますので、その時の様子をお伝えします。会員のみの、「なごみの輪」でなごみと語っていた事を交流会で忘れてしまつ」という事から、事前にアンケート用紙を配布し、日々の介護に関する悩み事ややり取り事を見て参考し、それをもとに話し合いました。いつも何か大切な問題で交流しています。
～こんな事がございました～
◆本人は認知症の方であります、「わしの事はめりにバカにされたくない」と思迷惑をかけています。と言ってくれ、聞いていたがよくなる。本人自身も、興味を惹かせています。
◆認知症の進行によって、めりこなしてしまった。めりこなしてしまった。めりこなしてしまった。めりこなしてしまった。
◆コラボワークshop、1回目は終了ですが、2回目は継続して開催してもらいたい。
◆コラボにより、園部の人の中日本人と会話をしない、オンライン会議で会話をさせてもらいたい。
◆ストレッチ方法について一日に自分のめりこなす気持ちを書き、人に言えないこともノートに記させてもらいます。Youtubeでカラオケします。ペットでもOKです。



過去に発行した『南丹市介護者家族会合同ニュース』はこれら▶▶▶

携帯電話等で右のQRコードを読みとめてご覧ください。
(社協HP内、南丹地域包括支援センターのページ中ほどに掲載しています。)



会員さんの言葉より…

介護を経験するなかで、良い日もある泣きたい日もあるでしょう。我慢して感情を抑え込むのではなく、他の人と十分に話をして分かち合うことで、その時の感情と向き合うことができれば良いのかなと思います。

いきなり知らない人の中で話しかけにくいな…と思う方も、まずは他の方のお話を聞くだけでも良いので、軽な気持ちで会に参加してみませんか？

同じ思いを持つ人たちと交流することで、心が軽くなればと願い、社協は家族会の活動を応援しています。

↑
南丹市社協ホームページ

赤い羽根共同募金運動が 10月1日から始まりました。



赤い羽根共同募金ってなに？

赤い羽根共同募金は、昭和22年に社会福祉法に定められ始めました。

南丹市内で集められた募金の7割は市内の福祉活動に役立てられ、地域の身近な福祉活動を資金面から支援しています。

市内の様々な団体の代表から構成された南丹市共同募金委員会で、募金運動の進め方を協議し、募金の使い方、助成額などを決定しています。

また、募金の残り3割は、府下の広域的な活動や大規模な災害が起こった時に、被災地を応援するためなどに使われます。

南丹市の募金は 何に使われているの？

南丹市では、地域の課題を解決し、住みよい町づくりに取り組む活動や、子ども・子育て世代を応援する活動を募集して助成しています。

また、障がいがある、介護をしているなどの当事者が、悩みや問題を共有し、解決に向けて取り組まれている活動へも助成しています。

どうすれば募金できるの？

様々な方法で募金に
ご協力いただいています。

- 戸別募金：ご家庭からの募金
- 法人募金：事業所や企業からの募金
- 職域募金：職場の皆さまからの募金
- 学校募金：生徒の皆さまからの募金
- 街頭募金、イベント募金：
街なかやイベント開催時の募金
- 寄付金付き自販機：
寄付できる自販機の設置、利用

インターネットでも
募金できます。
『南丹市』と地域指定
することもできます。



サロン活動助成から



ようきはつたカフェ (日吉町)

コロナ禍でもできる取組みとしてポールウォーキングを実施しました。健康づくりとともに地域の魅力が再発見できました。



ぷちサロン(美山町)

子育て中のママの交流の場づくりをしています。先輩ママが新米ママを誘って参加されたり、雰囲気の良いサロンができます。

赤い羽根共同募金



皆さまの温かいご支援、ご協力を
よろしくお願ひいたします。



はねっと 南丹市 | Q

詳しくは「はねっと」で検索

令和3年度社協会費への ご協力ありがとうございました。



総額 6,992,700円

令和3年8月31日現在

ご協力いただきました会費は地域福祉をはじめとする社会福祉事業の推進に有効に活用させていただきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

善意のご寄付ありがとうございました
令和3年6月1日～令和3年8月31日受付分

湯浅 長年	様 100,000円 福祉のために
ふれあい男の居場所	様 100,000円 福祉のために
廣瀬 強	様 30,000円 福祉のために
末武 隆史	様 200,000円 亡父の供養に
平屋振興会 平井 隆	様 10,130円 福祉のために
中井 幹夫	様 50,000円 ベッド借用のお礼
カラオケルームちあき	カラオケルームちあき 様 10,785円 お客様に感謝の会の募金を福祉のために
久世 耕司	様 200,000円 亡母の供養に
匿名寄付	7件 210,000円
清源寺	様 米 多数 福祉のために
浅田 實	様 米 多数 福祉のために